

# 風力発電機つくった!

## 黒石市 追子野木小 あおもりマイスター 宇野さん招き授業

黒石市追子野木小学  
校(佐藤了彦校長)は21

日、あおもりマイスター  
である有限会社UNO



ゲストティーチャーの宇野さん(中央)の  
指導でつくったペットボトルの風力発電機  
を回す児童

(同市追子野木1丁目)  
社長の宇野慎倫さん(50)  
をゲストティーチャー  
に招いた授業を行った。

子どもたちは同社が開  
発しているモーターを  
使って簡単な風力発電  
機をつくり、身近にあ  
るものづくりの技能、  
技術者について理解を  
深めた。

同社は「小型コアレ  
スモーター」の設計・製  
造メーカーで、従来品  
に比べて軽量・小型化  
を実現したモーターの  
性能は、小型風力発電  
機や精密機器、ロボッ  
トなどに供給している。  
佐藤さんは「巻取りに  
係る技術」として20年  
以上の従事経験を持ち、

現役の卓越した技能・  
技術者を条件とする  
「あおもりマイスター」  
に認定されている。

この日は、5年生  
(32人)などの理科の授  
業の一環として行い、  
子どもたちは同社のモ  
ーターとペットボトルを  
使用した風力発電機づ  
くり挑戦した。

ペットボトルをハサ  
ミで切って風車の羽根  
をつくり、それにモー  
ターを装着。モーター  
にはLEDが取り付け  
られ、扇風機の風に近  
づけると風車が回り、  
LEDが光る。  
羽根の折り曲げ方に  
よって回る速度が変わ  
り、子どもたちはLED

Dがより明るく光るよ  
う工夫した。  
同社のモーターを取  
り付けた消防車や電車  
のおもちゃが披露され  
た。車輪を動かすとラ

イトが光ったり音が鳴  
り、児童は「小さいモ  
ーターなのに電気がつ  
いたりしてすごいと思  
った」などと感想を述  
べた。

宇野さんは「市内に  
自社製品を持つている  
会社があること、開発  
型の企業があることを  
知ってもらいたかつ  
た」と話していた。

平成25年2月27日  
津軽新報 記事